

Doccia（ドッチャ）（シャワーの意味）はダッシュボード上、エンジンヘッドカバー上、ボンネット裏、タワーバー、トランクルーム等へ、ロゴシール側を前方へ向けての装着が基本となります。

（2段、3段と重ねて、エネルギー放出方向へ（前）並べての設置もできます。）

（エネルギーは主に前方下へ放出されております。）



ダッシュボード上で十分効果が出るように設計致しております。

エンジンカバー等がある車両はカバー上に装着する事でも十分な効果が得られます。

（カバーとボンネットの隙間が3cm以上必要となりますのでご注意ください。）

以上が機能向上が得られる基本的な貼り付け箇所となりますが、色々な装着ポイントが考えられます、色々とお試し下さい。

- \*装着箇所はプラスチック部、ABS樹脂部、金属部等の粘着固定できる部位であれば問題ありません。
- \*概ね中心位置に装着して下さい。（2個以上装着の場合はなるべくシンメトリー装着をして下さい。）
- \*水平位置、垂直位置、向き、上下によって効果が違ってきますので、色々お試し下さい。
- \*熱と振動が多い箇所に装着する際には蓋が開きやすいので、防止処置をされて下さい。
- \*取り外しはテグス等を使用し取り外して下さい。プチルゴムは強力ですから底蓋が外れる可能性大です。
- \*一番効果が大きく、好ましいポイントを時間をかけて、じっくり見つけて下さい。
- \*効果が完全に出るまでに車種にもよりますが10日以上かかる場合がございます。
- \*本設置では装着面を脱脂後、綺麗にしてから両面テープでしっかり貼り付けて下さい。
- \*エンジンルームは高温、振動が多い為に脱落する可能性があります。しっかり装着して下さい。

以上で、エンジンのレスポンス、吹き上がりが向上、コーナリング性能向上、車両剛性感向上、ハンドリングの向上、直進安定性向上などの効果が現れます。

チップの装着自体は非常に簡単ですが、剛性感調整作業は難しいと思いますが、とても面白いので色々装着箇所を変更するなどしてベストバランスな車のチューンを行って下さい。

ベストチューニングへの近道は“**トライアンドエラー**”の精神です。努力は裏切りませんよ。